小山市立萱橋小学校 学校だより 令和5年度



1月号

発行日 令和6年 1月 1日

発行者

小山市立萱橋小学校長 川村 克彦 萱橋小学校ではホームページを公開しています。

学校教育目標

心ゆたかで かしこく たくましい子

目指す児童像

- ○思いやりのある子供 〇みずから考える子供
- ○命を大切にする子供





謹んで新年のお慶びを申し上げます

份久是配銀会

12月7日に恒例の校内持久走記録会が |行われました。晴天の下、子供たちは、日 頃の練習の集大成の気持ちで臨みました。

持久走記録会は、子供たちにとっては、 順位が気になるかもしれません。

しかし、教育活動としては、将来の箱根 駅伝選手を育成するわけではありません。 これから迎える風邪の季節に対しての体力 づくりや、最後まで諦めない精神力づくり のために行うというのが教師側の目標にな ります。ですから、記録会が重要ではなく、 それまでの練習の日々が重要と言うことに なります。1回目の練習の時よりタイムを 縮める、2回目の時よりも縮める。そのた ▶めに普段も練習する。その様な主体性がこ ▮れからこの世の中を生きていくためにも重 ▶要です。歩いて登下校をすることもタイム

●を縮める重要なことだと思います。

今回子供たちは、どんなに辛くても、ど













【んなに大変でも最後まで走りきりました。その様な困難に、言葉は悪いですが、「なにくそ」 という気持ちで頑張る。練習に参加し、記録会に参加するだけでも、すごいことだと思って います(体調が悪いのに無理して参加することではありません)。これからの先の見えない 世の中を生き抜く力には、物事から逃げないで頑張ることが大切だと考えます。

交通安全感動の会

新型コロナウイルス感染防止のため、 3年間行う事ができなかった感謝の会を 本年度は、4年ぶりに体育館で行う事が できました。



自分たちが生きていく中で、様々な人

の見守りによって生きているということを改めて感じてもらい、決して一人だけの力で生き ▶ているわけではないということを感じてもらいたい会でした。今回出席して頂いたのは4名▶

▶の方々でしたが、いつも子供たちを見守って ▶くださる多くの地域の方々に改めてこの場を ▮かりて御礼申し上げます。

